

石川県海洋漁業科学館中期経営目標取組状況(令和5年度)

中期経営目標(実施期間 R5～R9)

- ①利用者数を5年間でコロナ禍前の水準に回復させます。
- ②利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。
- ③利用者1人あたりの一般財源投入額の上昇を5年間で基準値の120%以内に抑えます。

1 中期経営目標の進捗状況

測定指標	基準値	実績値(R5)	中間目標値(R7)	最終目標値(R9)
①利用者数	7,134人	5,835人	7,000人	7,134人
②利用者アンケートの満足度	97%	100%	95%以上	95%以上
③利用者1人あたりの一般財源投入額	464円	509円	570円	552円

2 令和5年度における主な取組内容

(1)施設の利用促進及びサービス(満足度)向上に向けた取組

①地域イベントとの連携

小木イカす会など、コロナウィルスまん延防止対策が緩和されたことで再開されたイベントに参加し、出張工作を行うことで当館のアピールを積極的におこないました。

②館内施設の有効活用化

奥能登県政バスの参加者58名や、能登少年自然の家の宿泊者121名を受け入れて、海藻コースターづくりを体験してもらうなど、施設の有効活用化を図りました。

③能登半島地震による休館に伴う対応

地震で当館が被災したため休館していますが、被災地域の子どもたちを元気づけるため小学校3校に出向き、68名に出張工作をおこないました。

(2)施設運営の効率化に向けた取組

これまでも節電・節水などにより、施設管理費の節減に努めてきましたが、前年度よりもさらに節減しました。

(3)その他の取組 (1)、(2)以外の取組があれば記載

3 令和6年度における取組内容の見直し等

能登半島地震による被災のため休館が続いていますが、被災地域への出張工作を続けることで地域貢献に努めます。

参考資料

1 施設の利用状況

(1)利用指標(利用人数、稼働率などの状況)

指標	R1	R2	R3	R4	R5	備考(増減理由等)
利用者数(人)	8,055	5,188	3,742	6,566	5,835	

(2)使用許可等の状況

指標	R1	R2	R3	R4	R5	備考(増減理由等)
なし						

(3)使用料の収入実績

指標	R1	R2	R3	R4	R5	備考(増減理由等)
入館料	無料	無料	無料	無料	無料	

2 収支の状況

(単位:千円)

		R1	R2	R3	R4	R5
歳出	職員費	4,232	4,472	4,629	4,466	4,746
	施設管理費	3,047	3,130	3,170	3,524	2,743
	工作教室開催費	168	267	68	85	225
	計	7,447	7,869	7,867	8,075	7,714
歳入	入館料	0	0	0	0	0
	国庫補助金	0	0	0	0	0
	一般財源	7,447	7,869	7,867	8,075	7,714
	計	7,447	7,869	7,867	8,075	7,714

3 利用者1人あたりの一般財源投入額

		R1	R2	R3	R4	R5
一般財源投入額(千円) ①		7,447	7,869	7,867	8,075	7,714
	職員費を除いた額(千円)①'	3,215	3,397	3,238	3,609	2,968
利用者数(人) ②		8,055	5,188	3,742	6,566	5,835
利用者1人あたりの一般財源投入額(円) ①÷②		925	1,517	2,102	1,230	1,322
	職員費を除いた額(円) ①'÷②	399	655	865	550	509